

令和5年度 学校評価(自己評価) 飯塚市立小中一貫校幸袋校 4段階評価(良いほうから 4→3→2→1)

		評価項目	教職員			保護者				考 察	学校運営協議会委員による評価	
			1回目	2回目	平均	7年	8年	9年	平均			
学習指導	教職員対象	1 チャイムと同時に授業が始められる。	3.2	3.6	3.4					<p>○「チャイムと同時に授業が始められましたか。」J3.2→3.6、「落ち着いた雰囲気の中で授業が行われましたか。」J2.9→3.2であるように、生徒は、最初に比べて2学期以降の方が落ち着いて授業に取り組めていることがわかります。</p> <p>○「授業で、情報・視聴覚機器を活用できましたか」が3.3→3.6という高い数値となりました。タブレットを日常的に使った学習が教師も生徒も定着したと考えられます。しかしながら、「授業で、学力向上プランほどの程度実施できましたか。」J3.0、「授業における学力向上プランの成果はどの程度でしたか。」J2.9であり低い数値となっています。今後教師はAIDリル等を活用し、個人に応じた指導へとつながる学力向上プランを再考し、計画的に学力向上に努める必要があります。</p> <p>▲「生徒の学力は、向上していると考えますか。」が2.9と低い数値となっています。また、「課題を出すなど、家庭学習を定着させる工夫をしていますか」が2.7であり、授業と家庭学習が連動していないと考えられます。教師は、わかる授業の実施をするとともに、わかったことを定着させる為に家庭学習の仕組みを改善していく必要があります。</p>	<p>○時間を守り、授業に取り組む姿勢が向上していますので継続していただきたい。AIDリルは先生、生徒双方にいい効果を得られそうだと思います。</p> <p>○先生評価では1回目より2回目の方がほぼすべての項目で評価が高くなっていることは良いことですが、それに比べ保護者の評価が少し低いことが気になります。</p> <p>生徒が毎日通いたいと思う学校とすることはもとより、究極を言わせて頂くとして学習塾にも行かなくても成績が伸びる学校にしてみらえると、子どもにとっても親にとっても、大変ありがたいと思います。先生方は大変だとは思いますが、頑張ってもらいたい。</p> <p>○落ち着いた雰囲気の中で授業ができていのがわかります。家庭学習については、予習・復習などの自学ノートを用意し、学習する習慣を身に付けていくことが、大事であると思います。学力向上の取組として、タブレットを活用したAIDリル(個別の対応)の効果に期待しています。</p> <p>○小中連携(結いの日)を活用する取り組みは、お互いの学習意欲を向上させる良い教育であると感じました。教える側、教わる側の人間関係及びお互いの能力向上にもつながり小学生にとっては、中学生にあがるための学習基礎知識を身に付けるという観点から素晴らしいことです。今後もこの取り組みを大いに活用してください。</p> <p>○AIタブレットに期待が高まります。AIタブレットを使用するさい、公費負担になると良いと思う。</p>	
		2 授業のはじめと終わりのあいさつが、きちんとできている。	3.1	3.2	3.2							
		3 生徒は、学習用具の準備がきちんとできている。	2.9	2.9	2.9							
		4 落ち着いた雰囲気の中で授業が行われている。	2.9	3.2	3.0							
		5 生徒の学力は、向上していると考えますか。	2.7	3.0	2.9							
		6 授業で、学力向上プランはどの程度実施できましたか。	3.1	3.0	3.0							
		7 授業における学力向上プランの成果はどの程度でしたか。	2.9	2.9	2.9							
		8 授業において、毎時の主眼(ねらい)を設定できていましたか。	3.3	3.3	3.3							
		9 授業において、生徒に基礎・基本を習得させるための工夫を行いましたか。	3.4	3.3	3.3							
		10 授業で、情報・視聴覚機器を活用できましたか。	3.3	3.6	3.4							
		11 課題を出すなど、家庭学習を定着させる工夫をしていますか。	2.6	2.9	2.7							
保護者対象		12 子どもは学校の授業が分かると話している。				2.5	2.5	2.7	2.6	<p>【保護者の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力はもちろん人間力を磨いてほしい(7年) ・幸袋校はまだまだ学力が低いので、どうにか頑張ってもらって学力向上させてほしい(7年) ・もう少しクラス人数が少ないと授業に集中できるかなと思っている。(8年) ・一部の教科でわかりにくい時があるようです。(9年) 		
		13 子どもは学校の授業を楽しみにしている。				2.3	2.8	2.4	2.5			
		14 子どもの学力は伸びている。				2.4	2.3	2.8	2.5			
		15 学習用具などの忘れ物をしない。				3.0	2.9	2.9	2.9			
		16 家で学習する習慣が身についている。				2.3	2.3	2.8	2.5			
生徒指導	教職員対象	17 生徒はあいさつがきちんとできていますか。	2.8	2.7	2.8					<p>○生徒指導の目的である自己指導能力の育成をめざし、生徒指導委員会で各学年の情報交換を毎週行っています。指導方針を明確にし、全職員で情報共有を図り生徒指導を行っており、生徒の自尊感情を高める場面設定に積極的に取り組んでいます。</p> <p>▲「生徒はあいさつがきちんとできていますか。」J2.8、「生徒はTPOにふさわしい言葉づかいができていますか。」J2.7であるように、挨拶と場に適切な言葉遣いの数値が低くなっています。教師と生徒ともに挨拶や言葉遣いを見直し、節度のある環境づくりに取り組む必要があります。</p> <p>▲いじめや悩みに特化したアンケートを定期的実施しています。また、不登校を解消するために不登校対策委員会を毎週行い、個別に欠席日数、遅刻数、家庭環境など生徒の情報を共有しています。しかし不登校生は減少していません。保護者と連携をとり、生徒の現状把握を行い、個に応じた生活支援、学習支援をさらに進めていく必要があります。</p>	<p>○目立った風紀の乱れがないように感じます。挨拶もできている生徒が多いのでこのまま取り組んでいただきたい。</p> <p>不登校に関しては、学校と家庭で考えていかなければならない課題だと思えます。</p> <p>○生徒指導に関して、保護者の評価も高く全職員で情報を共有し生徒指導を行っていることがわかります。中学生でも、しっかり朝食を食べて登校できているのは、良い傾向だと思えます。不登校対策については、関係機関と連携して取り組んでほしいと思えます。</p> <p>○先生と保護者の両方の評価が高いことはとても良いことと思えます。挨拶や正しい言葉遣いができていない生徒には、継続的に声をかけていくことが重要だと考えます。また、不登校が減少していないということですが、学校側で取れる対応にも限界がありますので、市や地域との連携が大事だと考えます。</p> <p>○生徒指導に関して、中学校の時期は思春期の中、友達関係、学力のこと、家庭のことなど様々な悩みを抱えている生徒がいると思えます。生徒の心情をよく把握して学校は楽しい場所であるという環境づくりを更に行ってほしい。</p> <p>○アンケートの定期的な実施は続けてほしいです。アンケート後の先生方の対応も早く、問題解決につながっている。</p>	
		18 生徒はTPOにふさわしい言葉づかいができていますか。	2.7	2.8	2.7							
		19 生徒は服装や髪型などのきまりを守れていますか。	3.1	3.1	3.1							
		20 全職員が、生徒指導に関する情報を共有していますか。	3.3	3.3	3.3							
		21 どの先生も、同じ方針で生徒指導を行っていますか。	3.0	3.0	3.0							
		22 生徒指導委員会が示す毎月の行動目標が、職員に徹底され、組織的な取り組みができていますか。	2.9	3.1	3.0							
		23 授業の中で、共感の人間関係づくりや生徒自身が決定する場面設定や生徒が自尊感情の高まりを感じる工夫をしていますか。	2.9	2.9	2.9							
		24 学校行事の中で18の質問のような工夫がなされていますか。	3.2	3.5	3.3							
保護者対象		25 あいさつがきちんとできている。				3.0	2.9	3.1	3.0	<p>【保護者の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス人数が多く、先生方の目が行き届いているか気になります(7年) ・体育会等、生徒中心の取組は自律の力が養われ良かったと感じました(9年) 		
		26 服装などの決まりを守れている。				3.6	3.4	3.5	3.5			
		27 きちんとした言葉遣いができている。				3.0	2.8	3.2	3.0			
		28 朝食を毎日きちんと食べている。				3.6	3.4	3.5	3.5			
豊かな心	教職員対象	29 思いやりや命を大切にすること、正義感や規範意識、望ましい勤労観や職業観など、生徒に豊かな心は育っていますか。	2.7	3.2	2.9					<p>○道徳科の授業では、教科書をはじめ多様な資料を活用したり、指導方法を工夫し生徒の豊かな心の育成を意識した指導を継続的にを行っています。</p> <p>○人権に関わる項目は、数値が高くなっています。全ての教育活動において、人権を尊重して指導にあたるということを全職員が共通認識に務めています。人権尊重の精神を基盤とした、日々の教育活動、学校行事などを行う意識の定着が見られます。</p> <p>▲「生徒の良さの発見に努め、良さをほめていきますか。」が3.3と高い数値となっていますが、生徒アンケート・保護者アンケートからはまだ十分でない面も指摘されています。広い視野をもって指導できるように、教師は、指導技術の向上を図っていく必要があります。</p>	<p>○人権に関する数値が高くなっていることは素晴らしいことだと思います。</p> <p>○人権尊重の精神を基盤とした教育活動が展開されていることが、保護者アンケートからもよくわかります。</p> <p>生徒の自尊感情や自己肯定感を高め、今後も他を思いやり、自分の夢に向けて努力する生徒の育成を頑張ってください。</p> <p>○子どもの内の道徳感というのは非常に大事な部分だと思いますので、当該評価が高いことは素晴らしいことだと感じています。これから子どもたちの人生において重要な部分になってきますので、今後も継続した指導をお願いいたします。</p> <p>○豊かな心とは、他人を思いやる、生命や人権を尊重する、自然や美しいものに感動する、正義感や公正さを重んじる。この中で特に、他人を思いやる優しい心を育成できれば大変素晴らしいことであると思えます。人の話をよく聞き、相手に立場になり、共感する。また、相手の性格に応じ話しかけるなど、意識して取り組みば思いやりのある人間形成を構築できると思えます。</p> <p>○多感な時期のため家庭の保護者と学校の教職員が言葉の選び方、相手を尊重する姿勢を示すようにしたい。大人が人権の尊重をすることで子どもも学んでいくと思うので、今後も授業で取り入れてほしい。</p>	
		30 道徳の時間は、計画的に実施されていますか。	2.9	3.1	3.0							
		31 道徳の時間では、多様な資料の使用や指導方法の工夫が行われていますか。	3.0	3.0	3.0							
		32 生徒の人権尊重の精神を養育することを意識して、日常の教育活動を行っていますか。	3.3	3.3	3.3							
		33 教師自身が人権感覚を磨き、生徒に対する言動や対応に十分注意していますか。	3.3	3.1	3.2							
	保護者対象		34 3年間を見通した、計画的な進路学習ができていますか。	3.0	3.3	3.1						
			35 生徒の良さの発見に努め、良さをほめていますか。	3.2	3.3	3.3						
			36 子どもは学校に通うことを喜んでいる。				3.0	2.9	3.1			3.0
			37 子どもは健康・体力づくりに積極的に取り組んでいる。				2.8	3.0	3.0			2.9
			38 人を思いやる子どもに育っている。				3.3	3.2	3.4			3.3
			39 自分の考えを積極的に話せる子どもに育っている。				3.3	3.2	3.4			3.3
その他	教職員対象	40 自分も人も大切にできている。				3.2	2.9	3.3	3.1	<p>○昨年度に続き、職員会議や職員朝礼は高い数値を維持しており、効率的に進めることができていると考えられます。各校務分掌に関する評価も高く、連携を図りながら計画的に仕事ができていると思われる。</p> <p>○家庭への情報発信は、学校通信、学年通信、個人面談を中心に行っています。ホームページも随時更新に努めています。</p> <p>○結いの日を定期的実施することができました。児童・生徒が生き生きと活動する姿がありました。</p> <p>▲小中共同委員会の取組が定着しています。しかしながら、「小中一貫教育推進で所属する部会の取組は進んでいますか」J2.9と低い数値になっています。小中の教員の共通理解を深め、さらに小中連携していくことが必要です。</p>	<p>○小中一貫教育の推進で所属する部会の取組を進めていけば、一貫校としての良さを出せると思えます。</p> <p>○今年度も素晴らしい文化祭を参観することができました。小中連携の取り組みの成果として、中学部と6年生の合唱は良かったと思えます。学校通信で学校の取組や生徒の様子がよくわかります。</p> <p>○小中一貫の強みを生かし、結いの日等の活動はとても評価できます。中学生にとっても小学生にとってもメリットがあると思えますので、今後も継続をお願いいたします。</p> <p>○中学部の学校運営に関しては、評価点からみても良い方向で運営されていると思えます。また、保護者からの回答で、幸袋中学校は良い学校であると評価されており、この状態を維持するとともに更なる向上に励んでいただきたいと感じました。</p> <p>○部活動に外部講師を適用して、教職員の負担を軽減できないか。情報提供に関しては、ホームページや通信、担任からの家庭連絡などで十分に行っていると思う。</p>	
		41 夢や目標に向けて頑張っている。				2.7	2.8	3.4	3.0			
		42 各分掌は、見通しをもって計画的に仕事をしていますか。	3.3	3.1	3.2							
		43 各分掌間の連絡や連携は、円滑にできていますか。	3.3	3.2	3.2							
		44 職員朝礼や職員会議は、効率的に行われていますか。	3.3	3.3	3.3							
	保護者対象		45 学校行事は、前年の課題が生かされ、改善が図られていますか。	3.2	3.5	3.4						
			46 学校は、家庭への情報提供を十分に行っていますか。	3.6	3.8	3.7						
			47 小中一貫教育推進で所属する部会の取組は進んでいますか。	2.9	2.9	2.9						
48 「学校通信」や「学年通信」にいつも目を通している。				3.3	3.0	3.3	3.2					
49 幸袋中学校はよい学校である。				3.1	3.2	3.3	3.2					
50 積極的に学校に協力したいと思う。				3.0	2.9	3.1	3.0					